

リスクアセスメント実施基準表

可能性の見積基準

災害の可能性	可能性(度合い)の見積基準	配点
ほとんど起こらない	5年に1回程度発生する	1
たまに起こる	1年に1回程度発生する	2
かなり起こる	6ヶ月に1回程度発生する	3

重大性の見積基準

重大性(災害受傷程度)	重大性(度合い)の見積基準	配点
軽微(不休災害)	休業3日以内の災害	1
重大(休業災害)	休業4日以上(休業災害)	2
極めて重大(死亡・重篤)	死亡及び重大な障害を伴う災害	3

評価(点) **可能性** × **重大性**

		軽微(不快災害)	重大(休業災害)	極めて重大(死亡・重度)
		1		
ほとんど起こらない (5年に1回程度)	1	1 × 1 = 1 (極めて小さい)	1 × 2 = 2 (かなり小さい)	1 × 3 = 3 (中程度)
たまに起こる (1年に1回程度)	2	2 × 1 = 2 (かなり小さい)	2 × 2 = 4 (中程度)	2 × 3 = 6 (かなり大きい)
かなり起こる (6ヶ月に1回程度)	3	3 × 1 = 3 (中程度)	3 × 2 = 6 (かなり大きい)	3 × 3 = 9 (極めて大きい)

危険度

評価点	リスクの大きさ	危険度(リスクランク)
1	極めての小さい	1
2・3	かなり小さい	2
4	中程度	3
6	かなり大きい	4
9	極めて大きい	5

作成日 平成21年 月 日

作業手順リスト

作業工程	作業の順序	危険有害要因の特定	重大性可能性評価	危険有害要因の除去・低減のための実施すべき事項の特定(防止対策)	近日現場での実況状況 ○ △ ×	誰が	防止対策実施後評価	備考欄
初回現場入場前	工事図面確認				○	弊社・下請の現場責任者		
	作業工程の概ね把握				○	弊社・下請の現場責任者		
	工事内容の把握				○	弊社・下請の現場責任者		
初回入場時	現場立地条件の把握				○	弊社・下請の現場責任者		
	作業所長との顔合・打合せ				○	弊社・下請の現場責任者		
	作業範囲の確認			建具工事内容の把握	○	弊社・下請の現場責任者		
	現地採寸前現場状況確認	採寸作業時での災害	3	監督員と現場状況と立入り禁止区域等打ち合わせる	△	弊社・下請の現場責任者	3	可能性は少ないが一度起これば重大
	現地採寸	現場状況・作業員の状態によっては休業災害が起こる可能性が	3	採寸前の現場状況危険区域等の打ち合せを行う	△	弊社・下請の現場責任者	3	"
	搬入期日決め				○	弊社現場責任者		
	搬入経路方法確認	搬入時には、現場状況により転倒災害の可能性はある	1	確認を行うことにより円滑な作業を行う	△	弊社・下請の現場責任者	1	可能性は少ないが一度起これば重大
	荷揚げ方法の確認	店頭災害・破損災害の可能性はある	1	確認を行うことにより円滑な作業を行う	△	弊社・下請の現場責任者	1	"
搬入・間配り	搬入車両の誘導	事故や破損の可能性はある	2	現場責任者が立ち会うことにより、事故を防ぐ	△	弊社・下請の現場責任者	2	"
	荷運者への基本指導	店頭災害・破損災害の可能性はある	2	細かな打合せ指導を行うことにより危険軽減を計る	○	現場責任者・作業員	2	"
	置場決め又は仮置き	店頭災害・破損災害の可能性はある	2	より入念な指示を「出す事により危険軽減を計る	○	現場責任者・作業員	2	"
	運搬養生	店頭災害・破損災害の可能性はある	2	作業前の打合せ(重たい扉は2人で持つ等)	○	作業員	2	"
	怪我・商品破損を軽減する			より慎重な作業を行うまた現場も可能な限り改善する	○	現場責任者～作業員		
	間配りの確認	他業者の状況品物 移動等による災害	2	間配り完了後、確認を行う	△	弊社・下請の現場責任者	2	予測されにくいが起これば重大
取付	資材置場の確認 確保	他業者の状況での工具雑物移動等による災害	2	必ず監督員と打ち合わせ通り行う	○	作業員	2	"
	使用用具 工具類点検	工具使用による災害	3	工具類取扱い注意を促す、点検表の適正な使用	×	作業員	3	
	施工図面の確認				○	作業員		
	作業前作業手順確認	うっかりで起こる災害	1	詳細な現地調査を行う	×	作業員	1	
	現地施工フローの簡易図作成	建て込み作業で予測される災害	4	簡易的な作業日程電気工具類使用のタイミングの把握	×	作業員	3	
	危険要因作業の現地割出し	建て込み作業で予測される災害	4	現地施工フローを基に危険要因の特定を行う	×	作業員	3	
	危険要因作業有無報告	建て込み作業で予測される災害	4	危険であろうと予測される作業を事前に監督員へ報告	×	作業員	3	
	品物・金物の確認				○	作業員		
本作業	安全具装着 確認	建て込み作業で予測される災害	3	保護メガネ・粉塵マスク等用途における保護具の確認	△	作業員	1	作業内は現場にて異なるため
	建て込み作業	電動工具による災害・転倒等一般作業内に含まれる予想災害	3	責任者の十分な安全管理を目的とした指導	△	作業員	2	内的・外的危険要因の把握
	金物取付作業	電動工具による災害・転倒等一般作業内に含まれる予想災害	3	責任者の十分な安全管理を目的とした指導	△	作業員	2	に努める
	微調整・不備確認	電動工具による災害・転倒等一般作業内に含まれる予想災害	3	責任者の十分な安全管理を目的とした指導	△	作業員	2	
後片付け	作業時ゴミ廃棄				○	作業員		
	残材整理・搬出	搬入時と同じ予備災害	2	職長管理も下行う	○	作業員	2	可能性は少ないが、一度起これば重大
	使用用具類の片付け	工具・刃物による災害	3	取扱説明書の注意に基づいて片付けを行う	○	作業員	2	"
	報告				△	作業員		
	退場					作業員		
			合計	53			合計	44

安全管理体制危険要因軽減	H21・8・28 ・83%
安全管理体制向上安定性	

危険要因軽減性の%は低いほうがよい、当面の目標は50%以下